

平成20年度 都市計画道路高知山田線道路建設工事に伴う
伏原遺跡埋蔵文化財発掘調査

記者発表 平成20年6月20日(金) 11時~12時

現地説明会 平成20年6月22日(日) 13時半~15時半

(財) 高知県文化財団 埋蔵文化財センター

伏原遺跡

遺構位置図



1. 業務委託名

平成 19 年度都市計画道路高知山田線道路交付金埋蔵文化財
(伏原遺跡) 発掘調査業務委託

2. 目的

高知県が計画している都市計画道路高知山田線の工事計画
区域内に所在する遺跡について、工事によって影響を受ける
部分の発掘調査を行い、遺跡の記録保存を目的とする。

3. 委託者

高知県

4. 受託者

(財) 高知県文化財団

5. 調査期間

平成 19 年 11 月 29 日～平成 20 年 9 月 30 日

6. 調査区

I・II区(平成 19 年 12 月～調査終了 調査面積約 3,000 ㎡)

III～V区(平成 20 年 5 月～9 月の予定 調査面積約 2,500 ㎡)

7. 調査協力

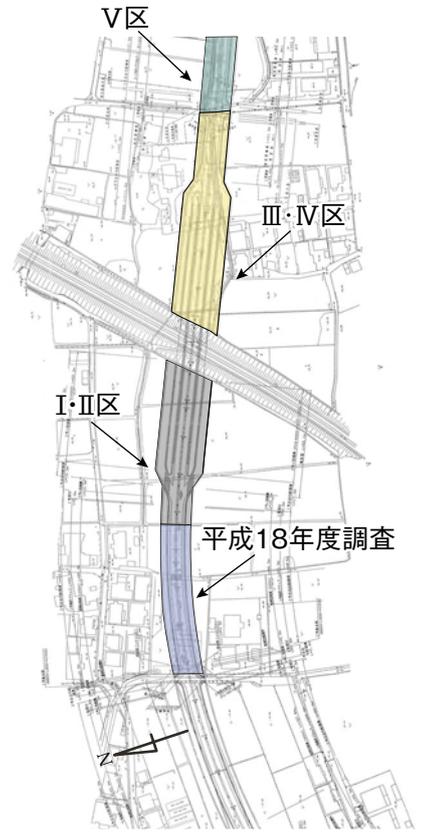
香美市教育委員会



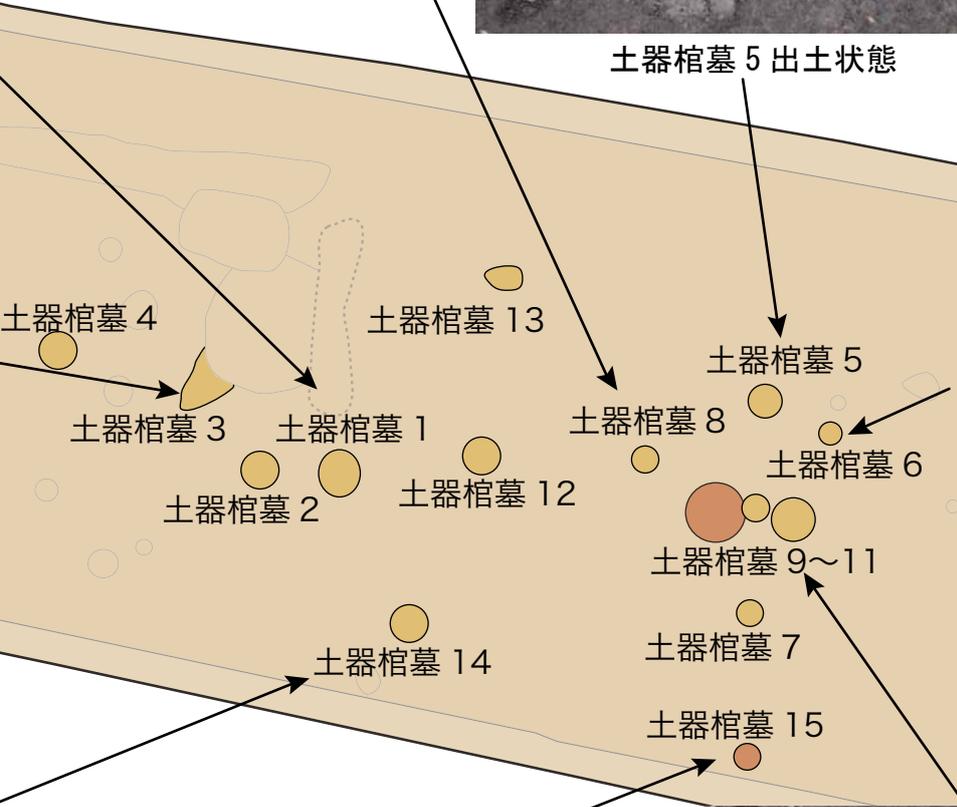
土器棺墓 8 出土状態



土器棺墓 5 出土状態



調査区と調査範囲 S=1/4,000



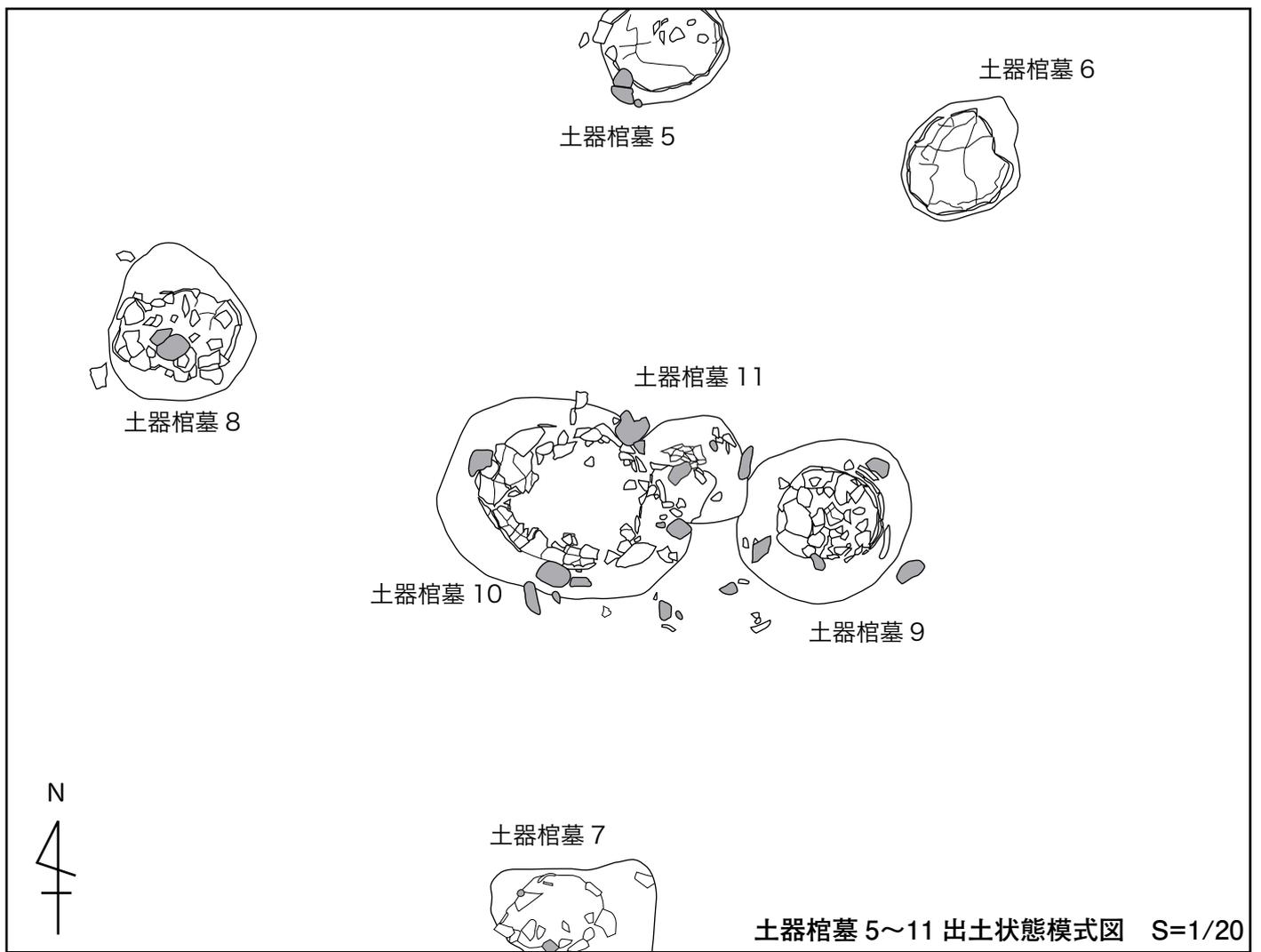
土器棺墓 6 出土状態



土器棺墓 15 出土状態



土器棺墓 9~11 出土状態

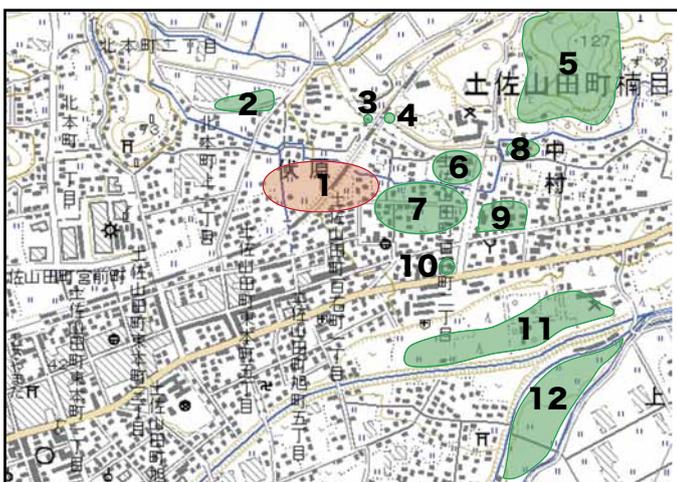


土器棺墓 5～11 出土状態模式図 S=1/20

8. 調査成果

当調査地は、現在調査中である伏原遺跡の東端部（V区）です。I・II区と同様に弥生時代後期末～古墳時代前期初頭から近世以降にわたる複合遺跡です。上層が大きく掘削されており遺跡の残存状態はあまり良くありませんでした。しかし、弥生時代後期末の土器を使用したお墓（土器棺墓）が見つかりました。現在のところ、15基確認しています。土器の大きさから、乳児から幼児までの小児棺であると思われます。土器棺墓9～11を取り囲むように、土器棺墓5～8が出土しました。その他の土器棺墓も一定の間隔を空けて出土しており、限られた場所の中に配置するような状況で見つかりました。

伏原遺跡（I・II区）をはじめ、周辺遺跡のひびのき遺跡やひびのきサウジ遺跡から当該期の竪穴住居跡等が見つかっており、集落を形成していました。そういった地域の中で、当地が墓域（墓地）として利用されていたことが確認できました。



周辺の遺跡 S=1/20,000

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 伏原遺跡 | 7. ひびのきサウジ遺跡 |
| 2. メウカイ遺跡 | 8. ひびのき大河内遺跡 |
| 3. 鏡野学園古墳 | 9. ひびのき遺跡 |
| 4. 小倉山古墳 | 10. 伏原大塚古墳 |
| 5. 楠目城跡 | 11. 楠目遺跡 |
| 6. ひびのき岡ノ神母遺跡 | 12. 稻荷前遺跡 |